

第 3 2 回岩手県勤労者美術展 審査評

開催期間 2013年10月31日(木)～11月3日(日)

表彰式 2013年11月3日(日)午後12時30分～ 盛岡市民文化ホール・展示ホール

〈〈絵画の部〉〉 出展数 56点

審査員：^{おいかわ}及川 ^{ひさし}久 氏

賞	氏 名	作 品 名	作 品 評
岩手県知事賞	鈴木 つや子	ススキの頃	山間の一場面を詩情豊かに情熱的なタッチで力強く的確に描写し秋の情景が見事に表現されている。
優秀賞	菅原 東一郎	早春の奥入瀬	静と動とが織り成す一時の自然美と簡潔な描写力により一層その画情を高めている。
奨励賞	堀米 英子	秋のめがね橋	自然の中に人工物を異質感なくなじませた描写力がより一層画情を深めている。
奨励賞	竹沢 淳	湖面の風情	素材に誠実に取り組み画面構成や色彩に注意しながら素直に描き上げたところが良い。
佳 作	柴田 和夫	春風の中へ	逆光を的確な描写力で表現しており色彩の表現も画情を深めている。
佳 作	辻 齊一	江刺の廃屋	気どりの構えもなく実に素な表現がされておりすばらしい作品。
佳 作	玉川 浩嗣	ジキニヤムアメ	大胆な個性発、心象表現がより画面に弾力性を出している。
佳 作	浅沼 正夫	朝 市	朝市の1コマを堅実な描写力で画情を高めている。
審査員特別賞	大澤 和江	潮騒の詩Ⅰ	浜の老夫の網をつくろう様子が力強く表現され画情を高めている。

総 評 素材を素直に見て、的確に表現しようと努力している様子が画面からうかがわれ非常に良い作品が多かったです。より一層研究を重ね良い作品を制作してほしいです。

〈〈その他(切り絵)の部〉〉 出展数 24点

賞	氏 名	作 品 名	作 品 評
特別賞	林 智枝子	鹿踊り	鹿踊りをシンメトリーに表現し動的表現と空間処理が大変良いです。

総 評 常識的な表現のみならず静と動を工夫しての作品を制作してほしいです。

第32回岩手県勤労者美術展 審査評

開催期間 2013年10月31日(木)～11月3日(日)

表彰式 2013年11月3日(日)午後12時30分～ 盛岡市民文化ホール・展示ホール

<<写真の部>> NO.1 出展数 96点 審査員：小川^{おがわ} 文男^{ふみお}氏

賞	氏 名	作 品 名	作 品 評
岩手県知事賞	岩城 茂孝	乗馬アトラクション	大胆なアングルによる画面構成は美事です。
優秀賞	浅川 義廣	静かな朝	虚実な光景が心にしみます。テーマと画調がマッチしている。
奨励賞	福盛田 弘	日々の営み	大きな家の右隅に生活感を配したことにより平凡をのがれた。
奨励賞	平 宏之進	ツツジ咲く頃	初夏の水辺の風景として完成度が高い。
奨励賞	黒木 義則	瓶の中の世界	自分の世界をお持ちです。着眼点が良い。アイディアマン。
佳 作	佐藤 文明	おてっだい	稲刈りのおてっだい。少女の顔にその意図がはっきり見える。
佳 作	千田 久	自分のかおに見惚れる少女！	これまでアップに迫れるのも表現の一つです。
佳 作	阿部 正介	背くらべ	着眼点が良い。プリント仕上げも内容に合っています。
佳 作	坂下 栄次郎	明暗の瀑布	撮りなれていますね。プリント技術もいいです。
佳 作	照井 俊男	最良の日	ここまでみんなが協力してくれるのも珍しい。

〈〈写真の部〉〉 NO.2

賞	氏 名	作 品 名	作 品 評
親子 ふれあい賞	吉田 均	なにしてんの おばあちゃん	二人の視線が一点に注がれている。
親子 ふれあい賞	葛巻 ハル	笑顔からシャボン玉	青空の下、二人の気持ちは最高の気分でしょう。
親子 ふれあい賞	澤藤 敏男	春 だ	肌寒い水辺にもかかわらず、春を感じられます。
審査員 特別賞	野坂 次郎	恐る恐る	よくぞ出合ったものです。
審査員 特別賞	板垣 弘清	嫁ぐ日	満面幸せ感にあふれている。 仕上げもよい。

* 総 評 *

応募点数は増えたものの作品が平均化して、上位を選ぶのに手間取った。デジタルのカラーバランスもだいぶ安定して良くなった。テーマの新鮮さが求められるようです。横並びの考えから「私」をもっと表面化しないと、これからは上位を狙えない。

第32回岩手県勤労者美術展 審査評

開催期間 2013年10月31日(木)～11月3日(日)

表彰式 2013年11月3日(日)午後12時30分～ 盛岡市民文化ホール・展示ホール

<<書道の部>> 出展数22点

審査員：吉田^{よしだ} 晨風^{しんぷう}氏

賞	氏 名	作 品 名	作 品 評
岩手県 知事賞	松江 邦雄	述 懐	刻りの丁寧さに好感のもてる刻字作品。篆書の文字の安定感もあり、努力作。
優秀賞	三上 佳奈子 (怜秀)	海邊釣石	よく紙に筆が入り、行書ながら強靱な線が魅力。墨の潤濁も効果的である。
奨励賞	熊谷 友子 (梢廣)	五言絶句	大胆な運筆の中にもよくまとまった作品。伸びのある素直な線がすばらしい。
佳 作	佐々木 光子 (洸翠)	采折難遠	丁寧な運筆で、細かな所にも目の行き届いた作。品よくまとめた行草作品。
佳 作	田畑 彩夏 (彩華)	臨・乙瑛碑	隷書に墨の潤濁を加味し、運筆の流れに意をそそいだ作。明るい作品となっている。
佳 作	石村 廣志	ウィーンの幼稚園の壁面に見る	心に残る言葉を自然な気持ちで書き進んだ作。現代の書の表現をよく考えて作った作。
審査員 特別賞	菅原 ゆかり (澤藤 華星)	釋皎然詩	半切作品ながら、文字造形の確かさ、線の重厚感など隙のない大きな作品。
審査員 特別賞	木内 淳子 (汀鷺)	方澤詩	繊細な筆の動きで、多字数ながらよくまとまった作。多様な線質が見ごたえのある作品にしている。

* 総 評 *

半切大の作が多くなるなか、それぞれ自分の世界を創ろうとしている意欲の伝わる作品が印象に残った。臨書にしろ、最終は自分らしい作品を、というのが目標だと思うので、自分の顔の見える作品を将来も目指して取り組むことを願っている。